



俳句

玉井北男 選

たわいなき話弾みしつづじ燃ゆ 三谷福美
 ざくろ咲く小学校に芙美子の碑 徳永洋子
 古里や鎮守の森は楠若葉 菅 博武
 風紋を歩めば夏の音軋む 大森妙子
 身の内にうづくものあり木の芽風 藤崎 泉
 門前の水豊かなり花菖蒲 川原利代
 春行くや宙より羽毛こぼれきし 青野ヨシエ
 春灯指先滑る電子辞書 八木玲子

川柳

山之内さち枝 選

甘き秘め蜜柑の花が今盛り 大原てる子
 ミニトマト赤くなる日が待ちどうし

冷汗をかけた分だけ丸くなる 菅 富子
 久久に五感を癒す友に会う 藤田清子
 崖つ淵の老いにシビアな風が吹く 伊藤恭子
 しわくちやの紙幣が抜けて来た修羅場 日野淳子
 菅 伊佐子

きっかけを掴むとやる気湧いて来る 濱井博道
 幸運は君と夫婦になれたこと 木原一柳

短歌

藤田虎雄 選

桜過ぎ木々はいつしか山肌を己が芽吹きの色
 に染めゆく 青木タクヨ
 摘みたての香り清しき菖蒲湯に肩先まで浴ぶ
 心静かに 渡邊トミ子
 腕の中にすやすや眠る愛娘へ新米。パパの優し
 きまなざし 渡部真利子
 床の間に鎧冑を凜と立て曾孫一輝歩きはじむ
 る 黒田トク子
 掛軸を「猛虎」に替へし座敷内へ入り来る風
 は山の気生ず 垂水多喜代
 雪衣脱ぎし石鉋装ひをあらため五月の空に
 そばたつ 渡部敬子
 嘶きてたてがみ乱し駒駆けるみどり増しゆく
 都井岬の早朝 牧原あけみ
 研修室へぎりぎりの刻をエレベーター一つの
 孤独吊りあげてゆく 真鍋良子

俳句・川柳・短歌 作品募集

作品(俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりがなを振ってください)・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月1日までに担当課へ郵送・持参してください。

応募先

〒793-8601 明屋敷164
 市庁舎本館 総務課 広報情報係
 TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No. 39 さようなら西条



▲外国語指導助手

●ダリン・アダム・シール さん

こんにちは！昨年の11月に広報紙に自己紹介を載せてもらったのを、つい最近のように感じますが、2つ目の故郷である西条市の皆さんに早々にさよならを言わざるを得ません。

絶対に忘れられないこの1年間は、あっという間に終わりました。西条での生活はとても興味深くて、満足できる経験でした。

友達をたくさん作り、新しい場所をいろいろ発見し、さまざまな食べ物にも挑戦してみましたが、何よりも勉強ができたことが印象に残っています。茶道と習字をし、寺や神社を訪れることを通じて、日本の豊かで魅力ある文化を勉強することができました。西条市民の方々との出会いによって、皆さんがどれほど温かくて、優しい人々であるかもはっきり分かりました。私が訪ねている国々の中で、日本が一番素晴らしくて美しい所であると、深く感じました。

アメリカへ帰ったら、身のまわりに当たり前にあったものがなくなり、寂しくなります。カラオケ、和食、いつも見える石鎚山の景色、自転車をこいでいる数多くの人々の姿、24時間開いている便利なコンビニ、西条まつり…きっと書ききれないでしょう。これほど恋しくなるものがありますから、きっといつか西条へ戻って来ると思います。何年後になるかもしれませんが、私が大好きな西条に二度と戻らないはずがありません。

しかし、現実では、8月に西条との別れがやってきます。本当に皆さんのおかげで、私が地元の人間であるかのようにしみじみ感じることもあり、今からどれほど遠く離れている所へ移ったとしても、地元の人間として受け入れられ、歓迎されていたことが一番すてきなお土産になります。皆さん、心より感謝しています。さようなら。

<訳 国際交流員ケイレブ>